

だい かいけいかくけんとうぶかいしりょう 第1回計画検討部会資料	
れいわ ねん がつ にち 令和5年6月15日	しりょう 資料3-1

だい き だい きしょう ふくしけいかくおよ だい き だい きしょう じ
第5期、第6期障がい福祉計画及び第1期、第2期障がい児
ふくしけいかく せい かもくひょう じっせき
福祉計画の成果目標の実績について

せい かもくひょう にゅうしょしせつ にゅうしょしゃ ちい きせいかつ いこう
成果目標 1 入所施設の入所者の地域生活への移行

しせつにゅうしょしゃ ちい きせいかつ いこうしゃすう
■施設入所者の地域生活への移行者数

さっぽろし だい きしゅう ふくしけいかく だい きしゅう じふくしけいかく もくひょう
【札幌市の第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画の目標】

ねん がつ にち しせつにゅうしょしゃ にん ねんどまつ ねん がつ
 2020年3月31日の施設入所者2,009人のうち、2023年度末（2024年3月
 まつ ねん にん ひと ちい きせいかつ いこう めざ
 末）において 60人（3%）の人が地域生活に移行することを目指します。

こうもく 項目	だい きしゅう ふくしけいかく だい きしゅう じふくしけいかく 第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画				
	2017	2018	2019	2020	2020 目標 もくひょう
ちい きせいかついこうしゃ 地域生活移行者 (期累計)	19人 にん	27人 にん	37人 にん	68人 にん	125人 にん
2017.3.31 にゅうしょしゃすう ひ 入所者数比	(0.9%)	(1.2%)	(1.8%)	(3.2%)	(6%)

ほっかいどうしら
 ※北海道調べ

こうもく 項目	だい きしゅう ふくしけいかく だい きしゅう じふくしけいかく 第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画				
	2020	2021	2022	2023	2023 目標 もくひょう
ちい きせいかついこうしゃ 地域生活移行者 (期累計)	31人 にん	36人 にん			60人 にん
2020.3.31 にゅうしょしゃすう ひ 入所者数比	(1.5%)	(1.8%)			(3%)

ほっかいどうしら
 ※北海道調べ

だい きしゅう ふくしけいかく だい きしゅう じふくしけいかく おおむ
 ○第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画においては、概ね
 けいかく さくげん
 計画どおりに削減されている。

■ 施設入所者数の減少

【札幌市の第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画の目標】

2023年度末の施設入所者数が、2020年3月31日の施設入所者2,009人から110人（約5.5%）減少することを目指します。

項目	第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画					
	2017.3.31 (2016)	2017	2018	2019	2020	2020 目標
施設入所者	2,093人	2,067人	2,005人	2,009人	1,930人	2,010人
削減数 (累計)		26人	88人	84人	163人	83人
2017.3.31 入所者数比		(1.2%)	(4.2%)	(4.0%)	(7.8%)	(4%)

※北海道調べ

項目	第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画					
	2020.3.31 (2019)	2020	2021	2022	2023	2023 目標
施設入所者	2,009人	1,930人	1,936人	1,920人		1,899人
削減数 (累計)		79人	73人	89人		110人
2020.3.31 入所者数比		(3.9%)	(3.6%)	(4.4%)		(5.5%)

※北海道調べ

○第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画においては、概ね計画どおりに削減されている。

ち いきせいかつし えんきよてんとう せいびおよ きのう じゅうじつ
■地域生活支援拠点等の整備及び機能の充実

さつぽろし だい きしやう ふくしけいかく だい きしやう じ ふくしけいかく もくひやう
【札幌市の第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画の目標】

ねんどまつ あいだ しよいじやう ち いきせいかつし えんきよてんとう かくほ
2023年度末までの間、1か所以上の地域生活支援拠点等を確保し、その
 きのう じゅうじつ ねん かいじやううんやうじやうきやう けんしやう けんとう
機能の充実のため、年1回以上運用状況を検証、検討することを
 めざ
目指します。

こうもく 項目	だい きしやう ふくしけいかく だい きしやう じ ふくしけいかく 第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画				
	2017.3.31	2018	2019	2020	2020 もくひやう 目標
せいびじやうきやう 整備状況	みせいび 未整備	みせいび 未整備	みせいび 未整備	せいび 整備	すく 少なくとも も1か所 せいび 整備

こうもく 項目	だい きしやう ふくしけいかく だい きしやう じ ふくしけいかく 第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画				
	2020.3.31	2021	2022	2023	2023 もくひやう 目標
かくほじやうきやう 確保状況	かくほ 確保	かくほ 確保			1か所 いじやうかくほ 以上確保
けんしやうじやうきやう 検証状況	けんしやう 検証	けんしやう 検証			ねん1かい いじやうけんしやう 以上検証

ち いきせいかつし えんきよてん かくほ けんしやう おこな
○地域生活支援拠点を確保し、検証も行っている。

ふくししせつりようしゃ いっぱんしゅうろう いこうしゃ
■福祉施設利用者の一般就労への移行者

さっぽろし だい きしゅう ふくしけいかく だい きしゅう じふくしけいかく もくひょう
【札幌市の第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画の目標】

ねんど ねんど いこうじっせき にん ばい にん いじょう めざ
 2023年度において、福祉施設の利用者のうち一般就労への移行者数を、2019年度の移行実績621人の1.11倍（680人）以上とすることを目指します。

項目	第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画				
	2016年度	2018	2019	2020	2020目標
一般就労 移行者数	444人	585人	621人	530人	666人
2016年度移行 実績比		1.32倍	1.40倍	1.19倍	1.5倍

※北海道調べ

項目	第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画				
	2019年度	2021	2022	2023	2023目標
一般就労 移行者数	621人	614人			680人
2019年度移行 実績比		0.99倍			1.11倍

※北海道調べ

○減少傾向のため、引き続き目標の達成に向けて努める必要がある。

■ 就労移行支援事業の利用者の一般就労への移行者

【札幌市の第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画の目標】

2023年度において、就労移行支援の利用者のうち一般就労への移行者数を、2019年度の移行実績424人の1.01倍（430人）以上とすることをめざします。

項目	第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画				
	2019年度	2021	2022	2023	2023目標
一般就労 移行者数	424人	389人			430人
2019年度移行 実績比		91.7%			101%

※北海道調べ

○減少傾向のため、引き続き目標の達成に向けて努める必要がある。

■ 就労継続支援A型利用者の一般就労への移行者

【札幌市の第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画の目標】

2023年度において、就労継続支援A型の利用者のうち一般就労への移行者数を、2019年度の移行実績87人の1.15倍（100人）以上とすることをめざします。

項目	第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画				
	2019年度	2021	2022	2023	2023目標
一般就労 移行者数	87人	92人			100人
2019年度移行 実績比		105.7%			115%

※北海道調べ

○目標の達成に向けて順調に増加している。

■ 就労継続支援B型利用者の一般就労への移行者

【札幌市の第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画の目標】

2023年度において、就労継続支援B型の利用者のうち一般就労への移行者数を、2019年度の移行実績110人の1.36倍（150人）以上とすることをめざします。

項目	第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画				
	2019年度	2021	2022	2023	2023目標
一般就労 移行者数	110人	133人			150人
2019年度移行 実績比		120.9%			136%

※北海道調べ

○目標の達成に向けて順調に増加している。

■ 就労定着支援事業による利用者数

【札幌市の第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画の目標】

2023年度における就労移行支援事業所等を通じて一般就労に移行する
 方のうち、7割が就労定着支援事業を利用することをめざします。

項目	第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画			
	2021	2022	2023	2023目標
職場定着支援 事業利用率	45.5%			70%

※北海道調べ

○引き続き目標の達成に向けて努める必要がある。

成果目標 4 医療的ケアを必要とする障がいのある子どもへの支援

■ 医療的ケアを必要とする障がいのある子ども等に関するコーディネート機能の構築

【札幌市の第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画の目標】

2023年度末までに医療的ケアを必要とする障がいのある子ども等に関するコーディネート機能の構築を目指します。

項目	第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画	
	2018	2018目標
協議の場の設置	設置	設置

項目	第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画			
	2021	2022	2023	2023目標
コーディネーター機能の構築	構築中			構築

○より充実した機能となるよう、取組を推進している。

■ しょう ふくし どう しつ こうじょう はかる とりくみ すいしん
 障がい福祉サービス等の質の向上を図るための取組の推進

さっぽろし だい きしょう ふくしけいかく だい きしょう じふくしけいかく もくひょう
 【札幌市の第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画の目標】

ねんどまつ ほんし しょう ふくし どう しつ こうじょう
 2023年度末までに、本市における障がい福祉サービス等の質の向上を
 はか とりくみ じっしたいせい かくほ じぎょうしよしえん とりくみ すいしん
 図るための取組の実施体制を確保していくほか、事業所支援の取組を推進
 します。

こうもく 項目	だい きしょう ふくしけいかく だい きしょう じふくしけいかく 第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画			
	2021	2022	2023	2023 目標 もくひょう
じっしたいせい 実施体制の かくほ 確保	すいしんちゅう 推進中			かくほ 確保
じぎょうしよしえん 事業所支援の とりくみ すいしん 取組の推進	すいしんちゅう 推進中			すいしん 推進

しつ こうじょう む とりくみ すいしん
 ○質の向上に向けた取組を推進している。

■ 障がいのある人に対する理解促進

障がいのある人にとって地域で暮らしやすいまちであると思う障がいのある人の割合が、2023年度末において60%となることを目指します。

また、障がいのある子どもにとって地域で暮らしやすいまちであると思う保護者の割合が、2023年度末において60%となることを目指します。

項目	第5期障がい福祉計画・ 第1期障がい児福祉計画			
	2018	2019	2020	2020 もくひょう 目標
障がいのある人にとって地域で暮らしやすいまちであると思う障がいのある人の割合	40.8%	48.4%	46.0%	60%
障がいのある子どもにとって地域で暮らしやすいまちであると思う保護者の割合	—	35.4%※	—	60%

※ (2019年度調査)

注：「障がいのある子どもにとって地域で暮らしやすいまちであると思う保護者の割合」については、札幌市が毎年実施している指標達成度調査では母数が少ないことから、「障がい福祉施策に係る障がい児者実態等調査」(3年ごとに実施)により把握しています。

項目	第6期障がい福祉計画・ 第2期障がい児福祉計画			
	2021	2022	2023	2023 もくひょう 目標
障がいのある人にとって 地域で暮らしやすいまちであ ると思う障がいのある人の 割合	44.4%	47.1%		60%
障がいのある子どもにとっ て地域で暮らしやすいまちで あると思う保護者の割合	—	31.2%※		60%

※（2022年度調査）

注：「障がいのある子どもにとって地域で暮らしやすいまちであると思
う保護者の割合」については、札幌市が毎年実施している指標達成度
調査では母数が少ないことから、「障がい福祉施策に係る障がい児者
実態等調査」（3年ごとに実施）により把握しています。

○どちらも目標値までは達していない。